



ふじみ自然塾 だより

2021.9.24
.30

第18-2号

発行；富士見市民大学
ふじみ自然塾
編集；同 企画運営スタッフ
発行日；不定期

1. 第3回講座(合同講座) 大豆苗の植付ほか

7月24日13:30~15:30に実習農場で大豆苗の植付などを行った。

前日に特別研修コースで除草、当日午前中に先生に耕耘いただいた第1農場で大豆苗の植付を行った。先ず、クワで80cm間隔に畝作りを行い、7月17日に種まきした大豆苗を育苗用セルから取り出し、約30cm間隔で合計152本を植付け、タツプリと水やりをした。

大豆栽培は、2009年から13年目であるが、これまでは直まきしており、セルまきしたのは今回が初めてである。先生も初めての経験とのことであった。セルには720粒まいたが発芽率は約21%だった。

苗不足分は、当日補まきの予定であったが、台風8号が27日に接近との予報から、降雨直前の26日に実施す

2. 臨時講座(合同講座) 大豆の追加種まき

7月26日15:00~15:40に実習農場で不足分大豆の補まきを行った。

24日の苗植付で残った畝と、枝豆収穫跡に大豆の種を

3. 第4回講座 大根の種まき&白菜苗の植付

9月20日13:30~15:50に渋谷農園(南畑)で白菜苗の植付&大根の種まきなどを行った。当初計画では9月11日の予定であったが、9月初から連日の雨続きで大根の畝作りが出来ず順延した18日は台風14号による雨のため、再順延して20日に実施した。

先ず、実習第2農場において、渋谷農園で育苗した白菜苗10株の植付を行なった。マルチに2条*45cm間隔で10個の穴を明け、最初の1株は先生に植付け方法を説明いただきながら実演。その後、皆で残りの9株を植付けた。植付後は水やりを行った。



写真③；大根の種まき



写真①；大豆苗の植付

ることにした。

大豆苗植付後は、キュウリ・ナス・ミニトマトなどの収穫と、野菜類の手入れを行った。

まいた。種まき後は、乾燥防止と発芽時に鳥に食べられぬように、遮光ネットを掛けた。翌日は台風8号による雨が予想されたが、念のため水やりをした。



写真②；白菜苗の植付

白菜苗植付終了後、営農用農場へ移動。農場では白菜苗植付と同様に先生から大根の種まき方法について説明と実演。その後、皆で種まきを行う。マルチ穴の土を圧して、まき穴を作り、そこへ4粒づつ種をまいた。種まき後、先生のチェックを受けてから、土を被せ軽く鎮圧し種まき完了。大根約150本分の種まきを行った。

大根種まき終了後、営農用農場で栽培中の白菜の虫取りを行った。

第2農場へ戻り、本日の農作業について、感想を述べ合う。白菜の虫取りが印象深かったようである。

最後に、実習農場で収穫したオクラとナスを分配、お土産に散会した。